

# 令和7年度 藤枝市立稲葉小学校 グランドデザイン

藤枝の教育 豊かな学びで笑顔をつなぐ 授業で人を育てる

藤枝中学校区小中一貫教育キャッチフレーズ 「はばたけ！ふるさとの誇りを担う子どもたち」

育てたい子ども像

○ふるさとを大切に思う子ども ○自分で考え行動する子ども ○笑顔であいさつができる子ども ○誰にでも優しくかかわる子ども

藤枝中学校教育目標「自律・探究・協調」

学校教育目標

いっしょうけんめい（自立） なかよく（協調） ねばりつよく（探究）

重点目標

自分を大事に 人を大事に 稲葉を大事に

小中一貫教育につなげる『稲葉でめざす姿』

- めあてにむかって最後までやりぬく稲葉の子
- 相手のことを考えて行動する稲葉の子
- ふるさと「稲葉」を学び、伝える稲葉の子

➡自分を大事に 人を大事に 稲葉を大事に

学校経営の柱 連携してつなぐ「3つのつくる」 学びで地域とつなぐ「ふるさと学習」 確かな学校基盤で安心・安全な学校  
子供と教職員で「稲葉小」をつくる

自分を知り、高め合う

＜生徒指導＞

- ★一人一人に合っためあてをたて、活動し、振り返り、新たなめあて…のサイクルを通して、自己理解を促す。
- ★学級のめあて、学校のめあてを共有し、活動し、振り返る取り組みを通して、高め合う。
- あいさつ よりよい人間関係の第一歩。語先後礼。 ○そうじ「だまって」・分担や手順の見直し。
- いなばこども会議 自分たちのしたいこと、すべきことを話し合い、実践することで稲葉をつくる。
- ステージ朝会 一人一人、学級が具体的なめあてをもち、活動し、振り返る。

子供一人一人が学びの実感をもつ

＜研修＞

- ★学習問題、まとめを明確にする。
- ★最後まで聴く、相手にわかるように話す。
- ★いつも机に1冊の本で読書活動を推進。
- 授業改善シートを活用しての授業づくり。
- 共通掲示を活用した板書。
- 聴く・話すの振り返り。
- 教師も子供も授業づくりを活性化させるためのチーム制。
- 道徳を授業づくりの基盤にすえ、道徳教育も充実。

子供を真ん中においてつくる

子供が自分にあつためあてをもって取り組む

＜特別活動＞

- ★目的をはっきりさせて、自分にあつためあてをもつ。
- ★めあてにむかって取り組む子供を、価値づけと声掛けで支える。
- 日常で、委員会活動で、行事の場で、くすのき班活動で。
- PDCA→Pで、子供の成長サイクルを支える。

↓  
学校づくり 学級づくり 自分づくり

稲葉を学ぶ 稲葉で学ぶ 稲葉の方から学ぶ(生活科・総合的な学習、各教科)

- ふるさと学習で「ふるさと稲葉」を学ぶ。瀬戸川、稲作り体験、地域探検等、「ふるさと稲葉」で学ぶ。
- 地域の方を招いて稲葉の方から「ふるさと稲葉」を学び、伝える。
- 福祉活動で地域の方と交流し、自分を大事に、人を大事にする気持ちを稲葉で育む。
- ※子供たちとも1年間の学習計画を共有し、学びをつなげる。学びの足跡が見える掲示。学んだことを発信する。

藤枝中学校区小中一貫教育

学校経営の基盤

藤枝中学校区コミュニティ・スクール

特別支援 ○藤枝中学校区UDの見直しと継続。○一人一人の理解に基づいた支援。○保護者との継続的な情報交換。

チーム稲葉 ○チーム稲葉の日常化。(全職員の一致団結と連携 積極的な外部連携) ○地域との連携。

健康・食育 ○継続的な健康教育と食育。(養護教諭・栄養教諭との連携)

藤枝中学校区小中一貫教育の充実・小中の連携、小中の連携

本年度の数値目標 ○学校が楽しい…95%(うち「そう思う」66%) ○学習していることがわかる…92%(うち「そう思う」50%)  
○ふるさと学習に進んで取り組んでいる…90% ○進んであいさつをしている…93%(うち「そう思う」65%)  
○先生や友達の話の聞いている…92% ○友達や下級生に優しく接している…95%(うち「そう思う」65%)  
○進んで読書をしている…75% 赤字は前年度達成により、同数値または数値を上げているもの。